

# 令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：文化振興課  
 担当名：総務・財団担当  
 内線：2877  
 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B6	県立文化会館施設整備事業費			一般会計	総務費	県民費	文化振興費	県立文化施設整備事業費	
事業期間	平成12年度～ 令和5年度	根拠法令	なし				宣言項目 分野施策	061349 文化芸術の振興	
1 事業の概要	平成26年度末に閉館した旧浦和図書館跡地を埼玉会館の価値を高め、県民が身近に親しみ憩える広場等として整備するための工事を行う。また、彩の国さいたま芸術劇場について、安全かつ快適な利用環境を維持するため、改修工事の基本計画を策定する。 (1) 旧浦和図書館跡地広場等整備事業費 △1,400千円 契約差金による減 (2) 彩の国さいたま芸術劇場大規模改修基本計画策定事業費 △2,468千円 契約差金による減 (3) 非常勤職員費 △100千円 経費節減による減 (4) 施設整備事業費 0千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 旧浦和図書館跡地広場等整備事業費 69,272千円 旧浦和図書館跡地を貴重な埼玉会館の価値を高め、県民が身近に親しみ憩える広場等として整備するための工事を行う。 イ 彩の国さいたま芸術劇場大規模改修基本計画策定事業費 42,668千円 彩の国さいたま芸術劇場の経年劣化及び吊天井の耐震化等のため、長期保全計画に基づき大規模改修を行うための基本計画を策定する。 ウ 非常勤職員費 3,110千円 エ 施設整備事業費 0千円 (2) 事業計画 ア 平成30年度 設計 平成31年度 工事 イ 平成31年度 基本計画 平成32年度 基本設計 平成33年度 実施設計 平成34・35年度 工事 (3) 事業効果 ・ 旧浦和図書館跡地については、貴重な前川建築である埼玉会館の価値を高め、県民が身近に親しみ憩える広場として整備するとともに、埼玉会館の利用者の利便性を向上することができる。 ・ 彩の国さいたま芸術劇場については、計画的に改修を行うことにより、安全で快適な施設利用環境を維持する (4) 補正予算の概要 ア 旧浦和図書館跡地広場等整備事業費 契約差金による減 イ 彩の国さいたま芸術劇場大規模改修基本計画策定事業費 契約差金による減 ウ 非常勤職員費 経費節減による減					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△3,968	諸収入	県債					△1,968	111,082
現計額	115,050	365	69,000					45,685	